

アルバムを作ろう

PowerPoint2019

早稲田公民館暮らしのパソコンいろは

2020年2月8・22日

アルバムを作ろう

デジタルカメラやスマートフォンで撮った写真をそのままにいませんか？

写真に文字を入れたり、ページの切り替えに動きを付けたりしてコマ送りのようなムービーを作成しましょう

1. 写真の選別と保存

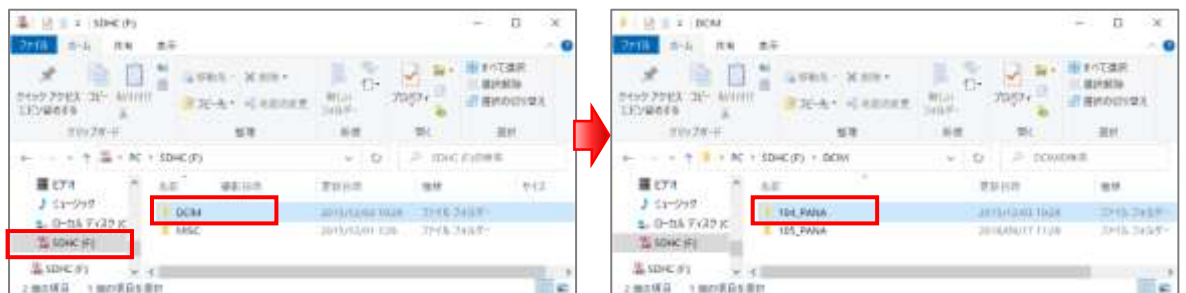
どのようなムービーにするか大体のイメージを考え、写真をピクチャーに保存し PowerPoint に反映しやすくしましょう

① SD カードから保存

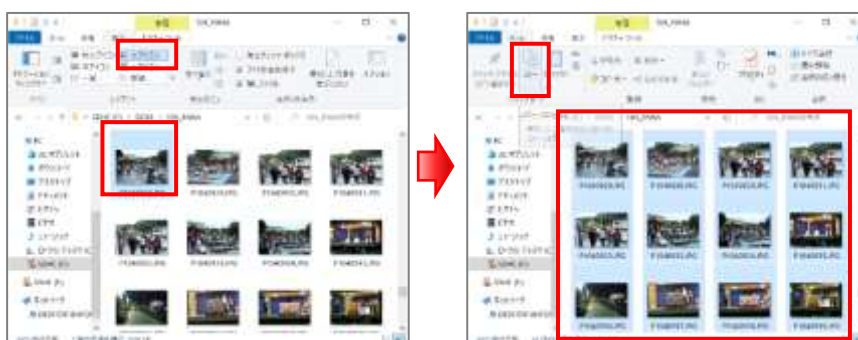
※SD カードをパソコンに差し込んだ場合、自動保存されるように設定してあるパソコンは自動保存の設定を解除しておきましょう



SD カードに保存したままになっている写真の中から、作成するアルバムに必要な写真を選別
SD カードをパソコンの《SD カードスロット》に差し込む（パソコンに SD カードスロットがない場合は SD カードリーダーを利用し USB 接続する）⇒エクスプローラから表示、或いは自動再生された SD カードの中身から必要な写真をコピー⇒



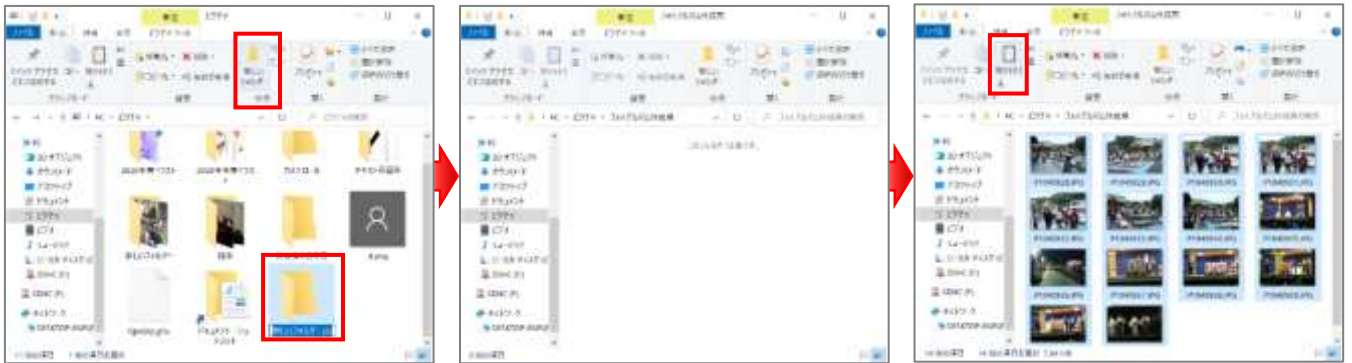
表示を大アイコンにすると選択しやすい



連続データの選択は最初の写真をクリックしたら **SHIFT** キーを押しながら最後の写真をクリック

離れたデータを選択するときは **CTRL** キーを押しながら必要な写真をクリック（この時に注意し

て欲しい事は、クリックする時にマウスが動くとSDカードの中でコピーされるので**要注意**)

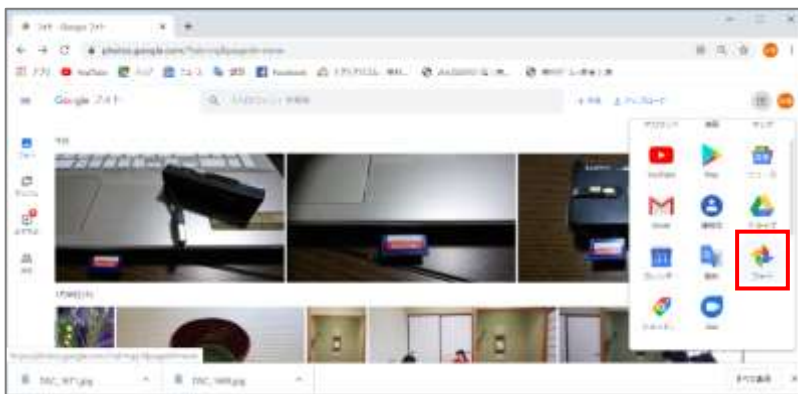


《ピクチャ》に新しいフォルダーを作成⇒「フォトアルバム作成用」と名前を付け開く⇒新しいフォルダー「フォトアルバム作成用」に《貼り付け》保存する

② Web よりダウンロード

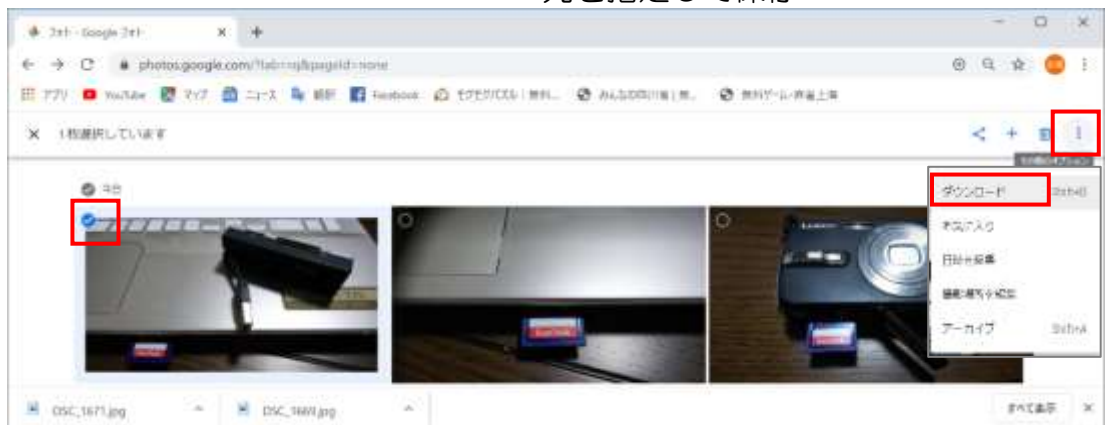
スマホ等で撮った写真が Web にアップ (Google フォト・Google ドライブ・OneDrive 等) されている場合等は、ピクチャに新しく作成したフォルダー「フォトアルバム作成用」に

ダウンロードして保存する



Google フォトの場合

ダウンロードする写真にチェックを入れる⇒《その他のオプション》をクリック⇒《ダウンロード》をクリック⇒保存先を指定して保存

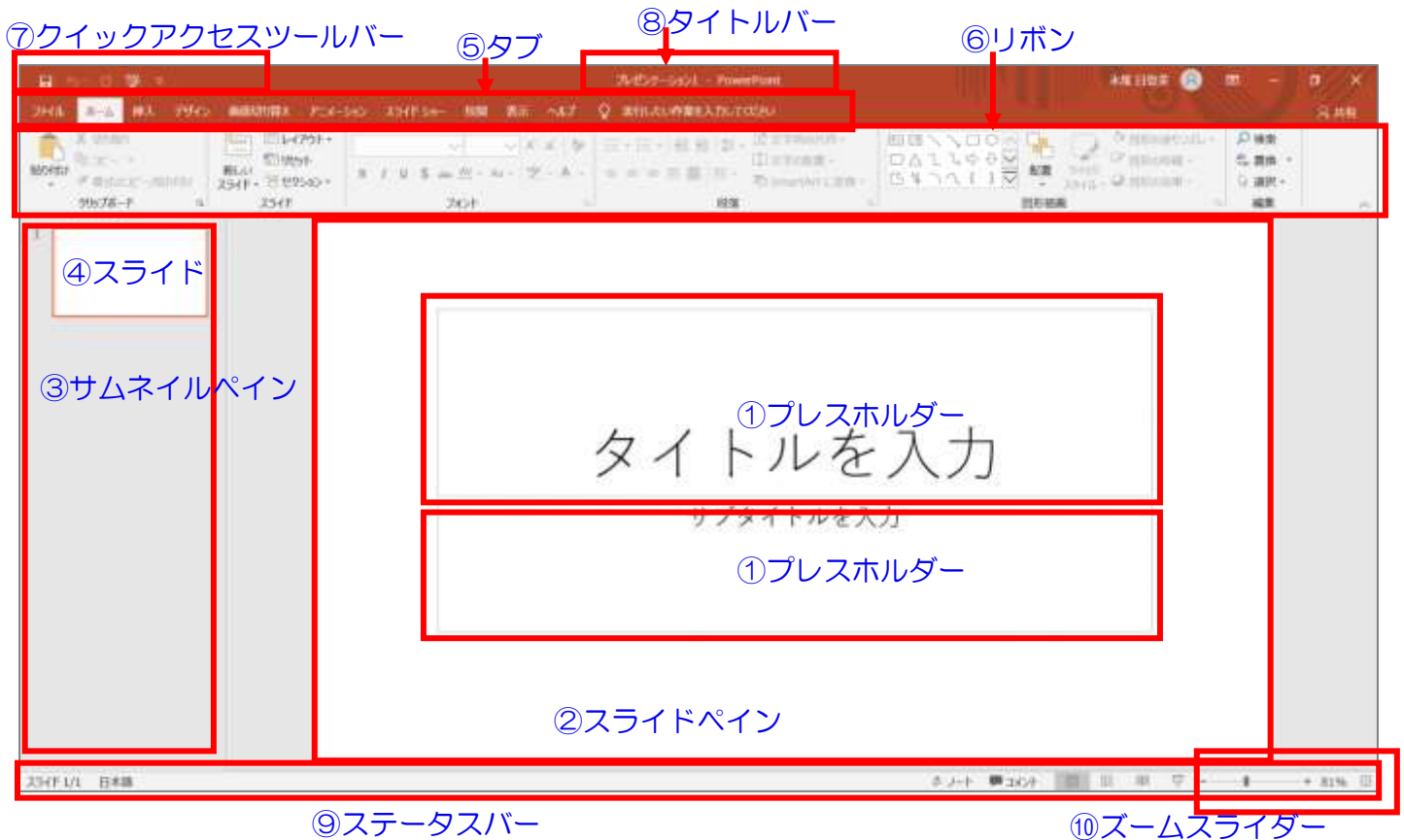


2. PowerPoint 画面の構成

PowerPoint を起動し《新しいプレゼンテーション》をクリック⇒作成画面 (スライド) が表示される



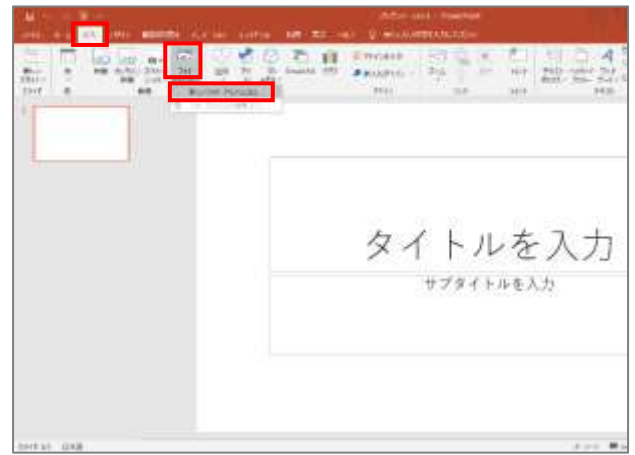
◆ 各部の名称



- ① プレスホルダー
文字を挿入したり、イラストやグラフなどを挿入したりするための専用領域
- ② スライドペイン
作業中のスライドが一枚ずつ表示され、スライドのレイアウトを変更したり図形やグラフ等を挿入する時に使います
- ③ サムネイルペイン
スライドの選択や移動等にスライドの縮小版を表示する領域
- ④ スライド
それぞれのページの事
- ⑤ タブ
目的の作業別に切り替えるボタン
- ⑥ リボン
タブを切り替えると関連する機能ごとコマンドを実行するためのボタン
- ⑦ クイックアクセスツールバー
よく使う機能をボタンとして追加してあり素早く利用できる
- ⑧ タイトルバー
ファイル名やソフト名が表示される
- ⑨ ステータスバー
スライドの枚数・番号や使用しているデザインの名前など、現在の作業状態が表示される
- ⑩ ズームスライダー
スライドの表示サイズを調整

3. フォトアルバム作成

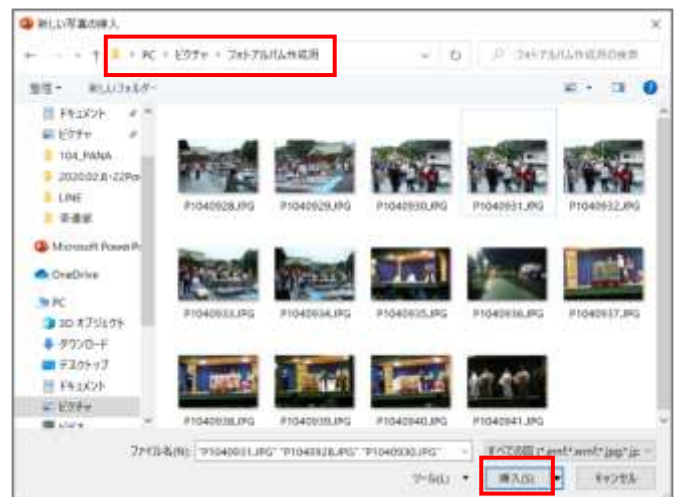
① 《挿入》タブをクリック⇒《画像》グループの《フォトアルバム▼》をクリック⇒《新しいフォトアルバム》をクリック⇒《フォトアルバム》のダイアログボックスが表示される



② 《写真の挿入元》の《ファイル/ディスク》をクリック⇒《新しい写真の挿入》ダイアログボックスが表示される



③ ファイルの場所を「フォトアルバム作成用」にする



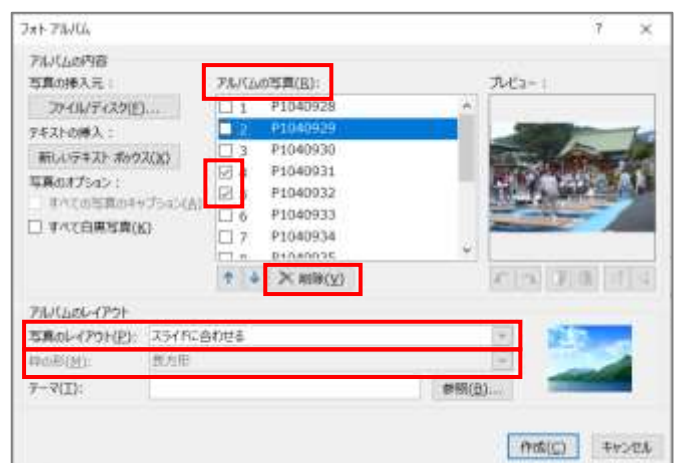
④ 一覧から挿入する写真を選択
 全部選択の場合は最初の写真をクリック⇒**SHIFT**キーを押しながら最後の写真をクリック⇒写真全部が選択される⇒《挿入》をクリック⇒《フォトアルバム》ダイアログボックスに戻る

⑤ 《アルバムの写真》に選択した写真が選ばれていることを確認

✧ 写真名をクリックすると《プレビュー》に表示される

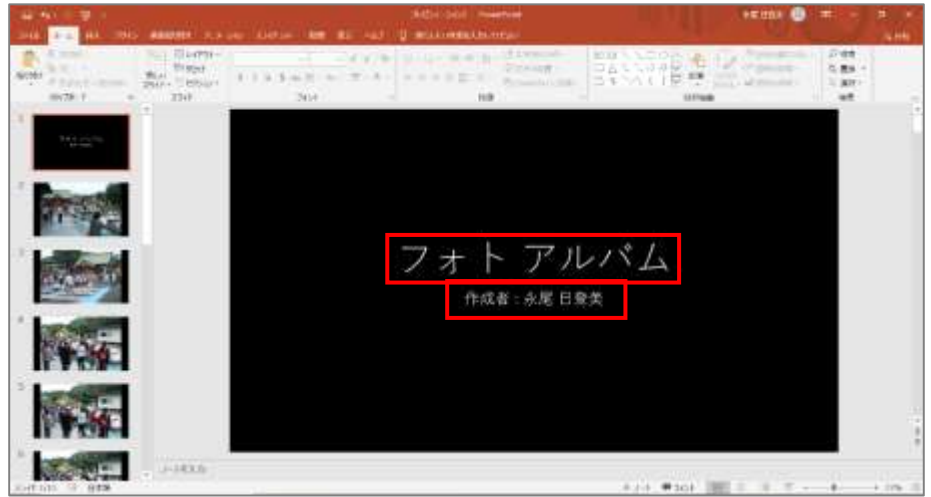
✧ 必要が無いと思った写真は口をクリックし✓を入れ⇒《削除》をクリック

✧ 《写真のレイアウト》が《スライドに合わせる》になっていることを確認⇒《作成》をクリック⇒写真がPowerPointに反映される



※1 ページに2枚・4枚と表示させたり、写真の枠の形を変えることができる

- ☆ スライド 1 に「タイトル」と「作成者」が表示されていることを確認



4. スライドのサイズ

① スマホで撮影している場合

- ☆ PowerPoint のスライドのサイズで『ワイド画面 (16 : 9)』がスマホと同率

② デジカメで撮影している場合

- ☆ それぞれのデジカメのサイズに合わせましょう

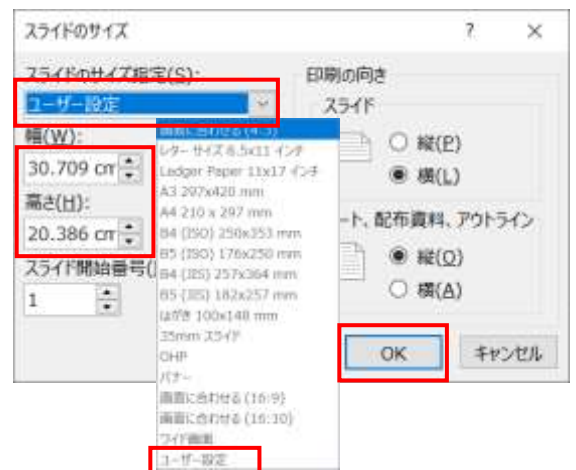
ピクセルは長さの単位ではなく解像度によって異なるので実際には何ミリなのか決まっていません
 テキスト作成のパソコンの解像度は「1920×1080」です

- ☆ 今回使用のデジカメは「幅 2048px×高さ 1360px」なので、「幅 30.709 cm×高さ 20.351 cm」に設定

《デザイン》タブをクリック⇒《スライドのサイズ▼》をポイント⇒《ユーザー設定のスライドのサイズ》をクリック⇒《スライドのサイズ》ダイアログボックスが表示される



- ☆ 《スライドのサイズ設定》より《ユーザー設定》を選択⇒《幅》に「30.709」《高さ》に「20.351」と直接入力⇒《OK》をクリック⇒《拡大縮小》ダイアログボックスが表示される




- ☆ 《最大化》をクリック⇒スライドのサイズが「30.709cm×20.351cm」に設定される



5. テーマの適用

スライドにテーマ「ウシブ」を適用

「スライド 1」を選択⇒《デザイン》タブをクリック⇒《テーマ》グループの《その他》 をクリック⇒Officeの《ウシブ》を選択⇒スライド全てにテーマウシブが適用されました





6. 文字入力と書式設定

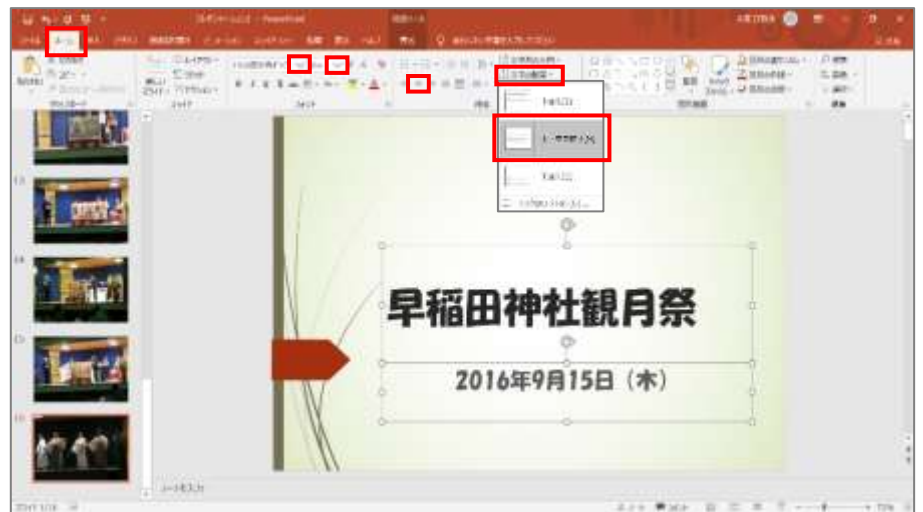
タイトル名と作成者を変更し、書式を設定しましょう

① 「スライド 1」が選択されていることを確認⇒「フォトアルバム」を「早稲田神社観月祭」に変更

② 「作成者：(ユーザー名)」を「2016年9月15日(木)」に変更


③ タイトルのフォント「HGS 創英角ポップ体」・フォントサイズ「66」・文字の位置「上下中央揃え」
タイトルのプレスホルダーの枠線をクリック⇒《フォント▼》をクリック⇒「HGS 創英角ポップ体」を選択⇒《フォントサイズ▼》を選択⇒「66」を選択⇒《段落》グループの《文字の配置▼》 をクリック⇒《上下中央揃え》を選択

④ 作成者のフォント「HGS 創英角ポップ体」・フォントサイズ「36」・文字の位置「中央揃え」
タイトルのプレスホルダーの枠線をクリック⇒《フォント▼》をクリック⇒「HGS 創英角ポップ体」を選択⇒《フォントサイズ▼》を選択⇒「36」を選択⇒《段落》グループの《中央揃え》 を選択






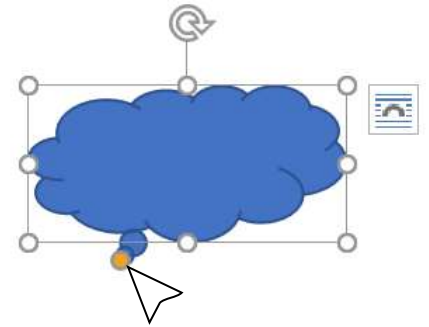
7. 図形の設定

① 「スライド 2」を表示（写真に追加したい言葉等を表示させる）
それぞれの写真に適した図形を挿入しましょう

☆ 《挿入》タブをクリック⇒《図》グループの《図形▼》 をクリック⇒《吹き出し》の《思考の吹き出し：雲形》をクリック⇒写真の上でマウスポインターの形が「+」になったらドラッグして吹き出しを挿入

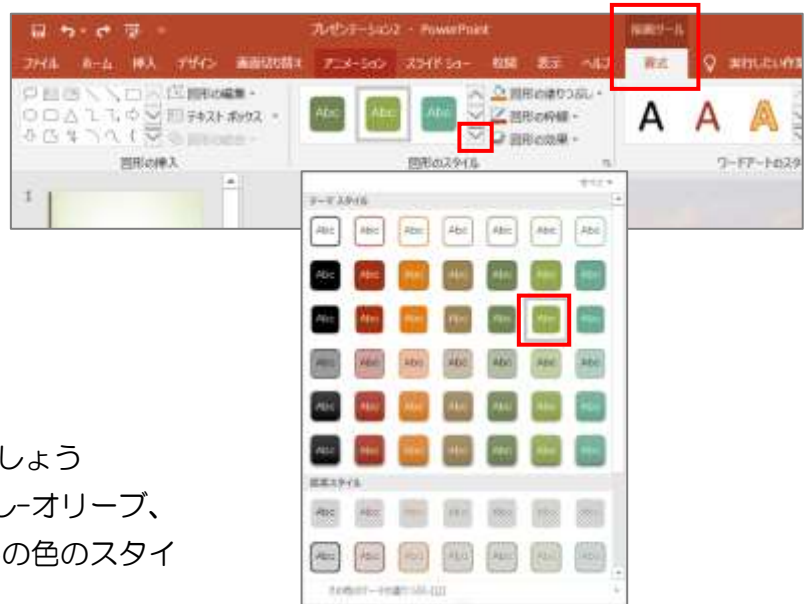


- ◇ 黄色いハンドルをポイントするとマウスポインターの形が  になる⇒ドラッグすると吹き出しの先端が移動する
- ◇ 必要な言葉を入力し、大きさ  と図形の位置  を調整する

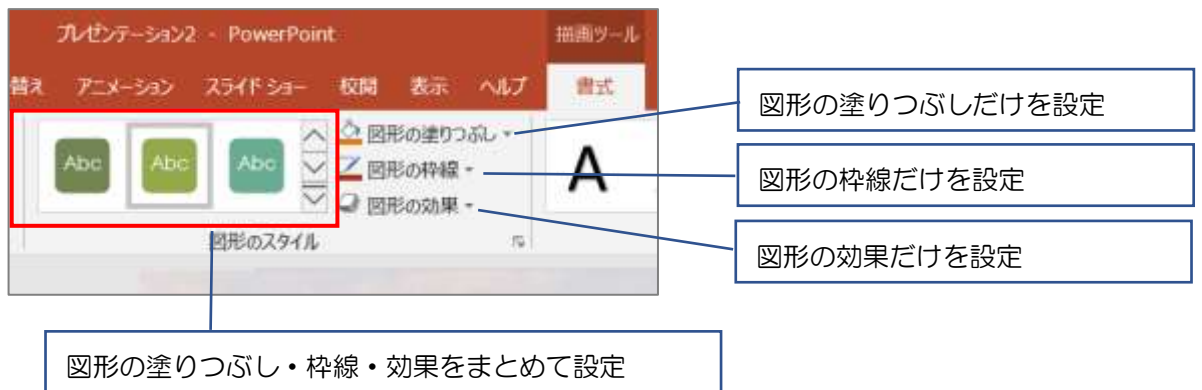


8. 図形へスタイルの適用

- ① 図形を選択⇒《描画ツール》の《書式》タブをクリック⇒《図形のスタイル》グループの《その他》をクリック⇒《テーマのスタイル》の一覧が表示される



- ② 一覧から好きなスタイルをクリックしましょう
テキストでは「枠線-淡色 1、塗りつぶし-オリーブ、アクセント 5」を選択しています⇒図形の色のスタイルが設定される



9. 図形のコピー

図形をコピーし他のページのスライドに活用する

- ① 図形を選択⇒《ホーム》タブの《コピー》をクリック⇒図形を挿入したいスライドをサムネイルペインから選択⇒《ホーム》タブの《貼り付け》をクリック⇒選択したスライドに図形が貼り付けられる



- ② 同じ図形を貼り付けたいスライドに次々と貼り付ける
- ③ 違う図形を利用したいときは、「7.図形の設定」の時と同じようにスライドを表示させて図形を挿入しスタイルを設定する

10. スライドの確認

全スライドを確認し、スライドの削除・写真の追加・順序の変更等

① スライドの削除

必要ないスライドの選択⇒**DEL** キーを押す⇒スライドは削除され順番が繰り上がる



② 写真の追加

《挿入》タブをクリック⇒《画像》グループの《フォトアルバム▼》をクリック⇒《フォトアルバムの編集》を選択⇒《フォトアルバム》ダイアログボックスが表示される



《写真の挿入元》の《ファイル/ディスク》をクリック⇒追加する写真を選択挿入⇒《フォトアルバム》ダイアログボックスに戻る⇒《更新》をクリック⇒スライドが追加される



③ スライドの順番を変更

《サムネイルペイン》でサムネイルペインにあるスライドを上下にドラッグして順序の変更をすることができる

11. アニメーションの設定

スライド上の図形・イラスト・文字などに、「アニメーション」を設定すると拡大・点滅等動きを出すことができる

タイトルページ

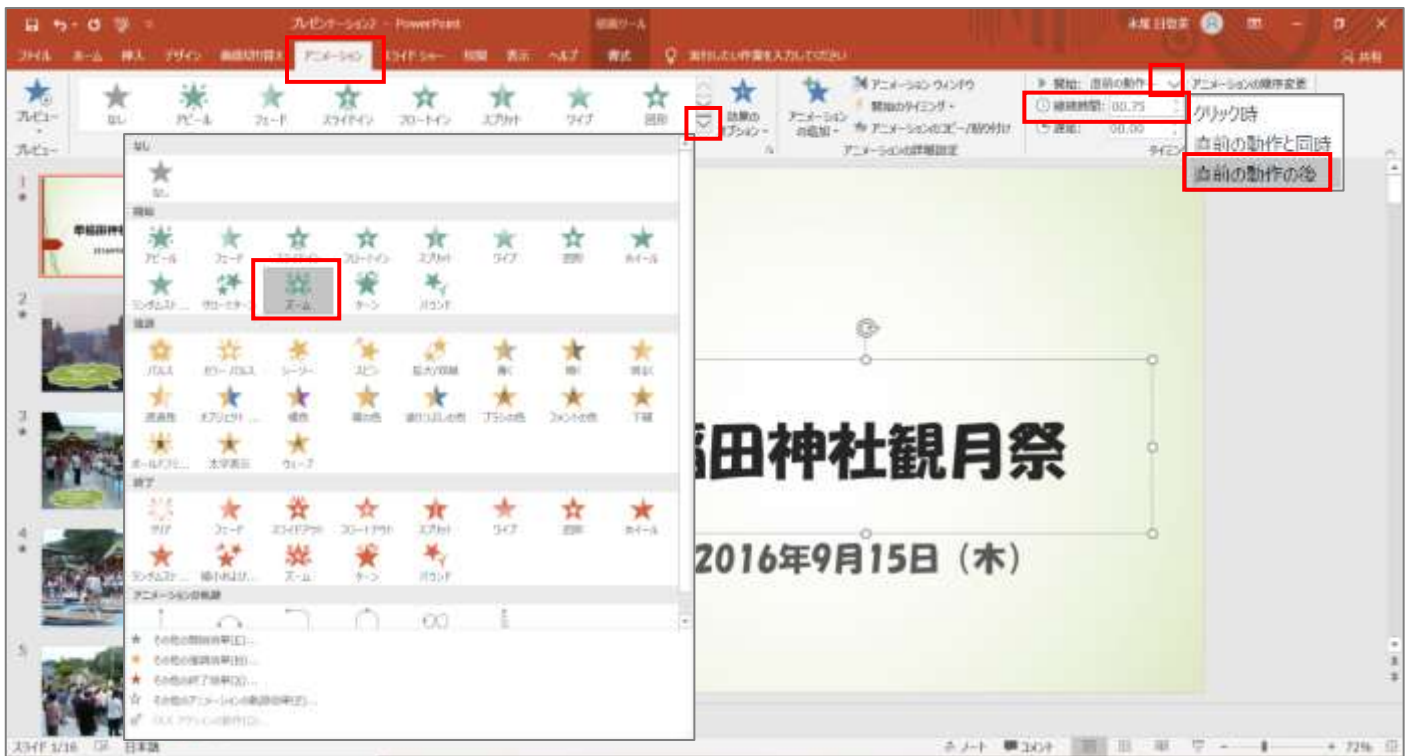
アニメーション：「開始」の「ズーム」

タイミング：「直前の動作の後」

継続時間：「00.75」

スライド 1 ページ目（タイトルページ）を表示

① タイトルの「プレホルダー」を選択⇒《アニメーション》タブをクリック⇒《アニメーション》グループの《その他》をクリック⇒アニメーションの一覧が表示される




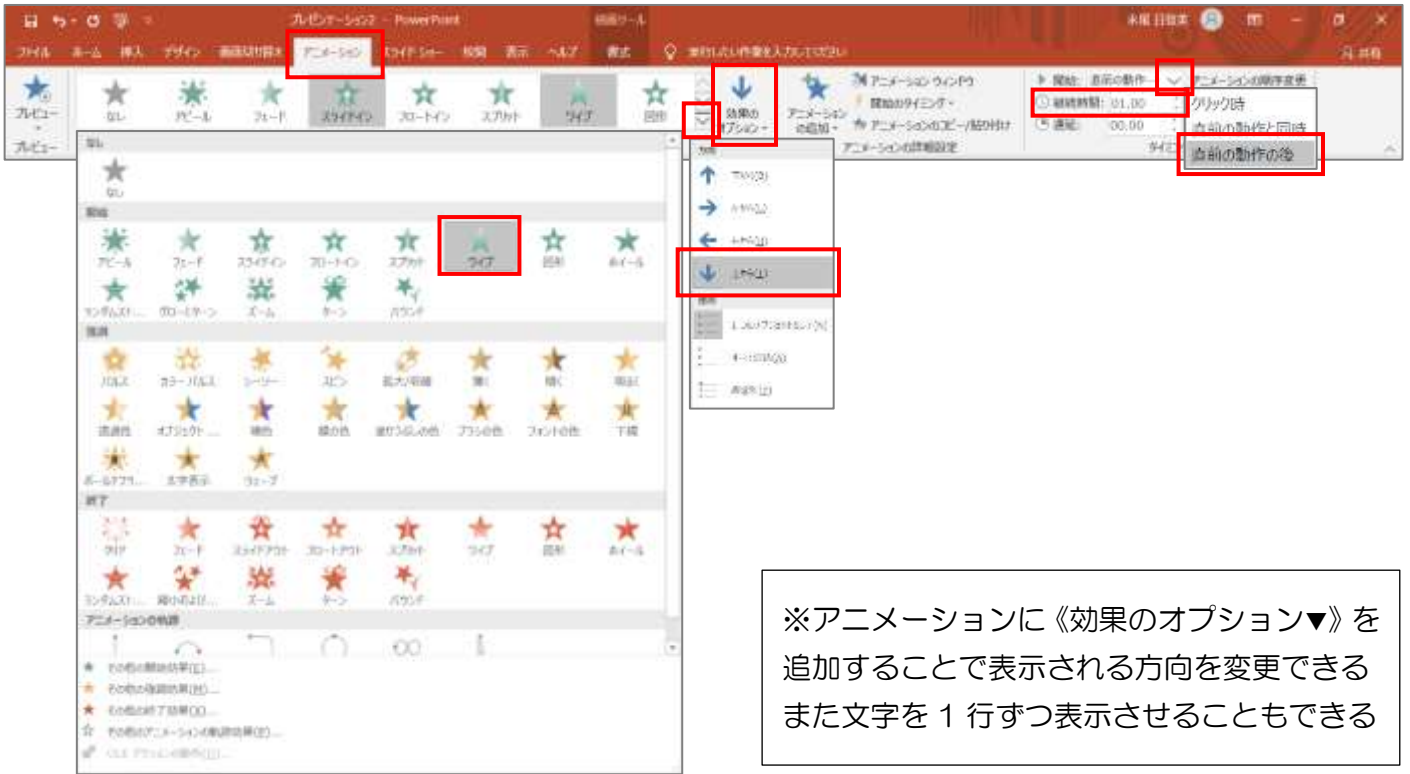
- ② 《開始》の《ズーム》をクリック⇒タイトルの表示され方がズームに設定される
- ③ 《タイミング》の《開始》の《✓》をクリック⇒《直前の動作の後》を選択⇒直前の操作の後に設定される
- ④ 《継続時間》の上向きスピンドットをクリックし「00.75」に設定⇒表示のされ方が少し遅くなる
- ⑤ サブタイトルの《プレスホルダー》をクリック⇒タイトルと同じアニメーションを設定⇒「サブタイトル」が「タイトル」の表示の後「タイトル」と同じような状態で表示される

図形

アニメーション：「開始」の「ワイプ」
 効果のオプション：上から
 タイミング：「直前の動作の後」
 継続時間：「01.00」

スライド 2 ページ目（図形がある最初のページ）を表示

- ① 図形を選択⇒《アニメーション》タブをクリック⇒《アニメーション》グループの《その他》をクリック⇒アニメーションの一覧が表示される
- ② アニメの一覧から《開始》の《ワイプ》をクリック⇒《効果のオプション》をクリック⇒一覧から《 上から(T)》をクリック⇒図形の表示のされ方が上の方から表示されるように設定される
- ③ 《タイミング》の《開始》の《✓》をクリック⇒《直前の動作の後》を選択⇒直前の操作の後に設定される
- ④ 《継続時間》の上向きスピンドットをクリックし「01.00」に設定⇒表示のされ方が少し遅くなる
- ⑤ 他のスライドにある図形全てにアニメーションを設定する

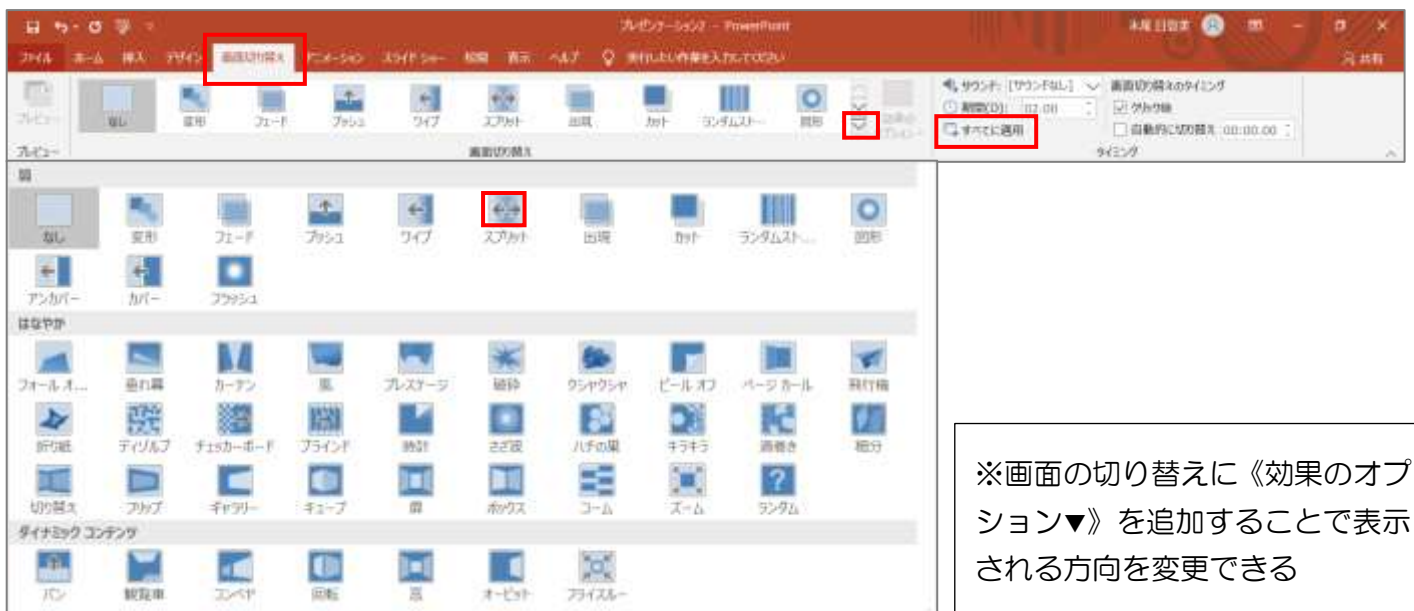


※アニメーションに《効果のオプション▼》を追加することで表示される方向を変更できる
また文字を1行ずつ表示させることもできる

13. 画面切り替え効果の設定


スライドショーでスライドが切り替わる時の変化をつけよう

- ① スライド1 (タイトルページ) を選択⇒《画面切り替え》タブをクリック⇒《画面切り替え》グループの《その他》 をクリック⇒画面切り替えの一覧が表示される



※画面の切り替えに《効果のオプション▼》を追加することで表示される方向を変更できる

- ② 一覧から《スプリット》を選択⇒《タイミング》グループの《すべてに適用》をクリック⇒スライドに画面の切り替えが設定される

※《スライドショー》タブから  再生して確認しましょう

クリックするか **ENTER** キーを押すたびに次のスライドが表示される

14. 自動切り替え設定

スライドショーの実行中にクリックや **ENTER** キーを押さなくても指定した時間で自動的に画面が切り替わるように設定しましょう

- ① 《画面切り替え》タブをクリック⇒《タイミング》グループの《画面切り替えのタイミング》の《自動切り替え》をチェック し「00:03:00」に設定



- ② 《タイミング》グループの《すべてに適用》 をクリック

※《スライドショー》タブから 再生して確認しましょう

ESC キーを押すとスライドショーは終了します

15. 自動プレゼンの設定

スライドショーが繰り返し自動的に再生されるように設定



- ① 《スライドショー》タブをクリック⇒《設定》グループの《スライドショーの設定》をクリック⇒《スライドショーの設定》ダイアログボックスが表示される

- ② 「自動プレゼンテーション」をクリックし にする⇒《OK》をクリック⇒スライドショーが自動的に繰り返される



※自動プレゼンテーションとして設定するとクリックや **ENTER** キーで画面を切り替えることができなくなる

自動プレゼンテーションを終了するときは《スライドショーの設定》から《発表者として使用する》をクリックし にする

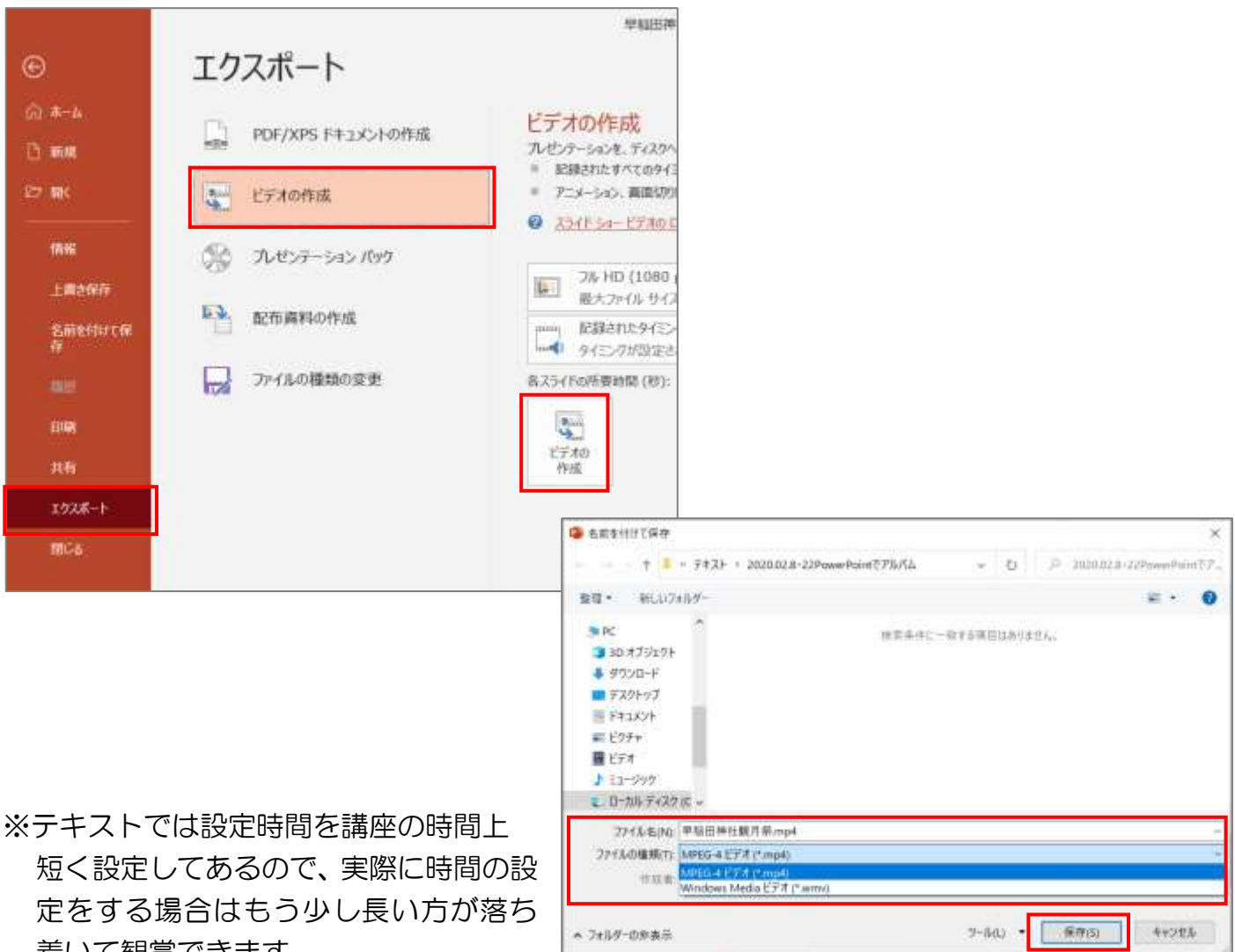
16. 保存

◆ PowerPoint として保存

- ① 《ファイル》タブをクリック⇒《名前を付けて保存》をクリック⇒《このパソコン》の《参照》をクリック⇒保存場所を確認しファイル名を入力し保存する⇒《PowerPoint プレゼンテーション》として保存される

◆ ビデオとして保存

- ① 《ファイル》タブをクリック⇒《エクスポート》をクリック⇒《ビデオの作成》をクリック⇒《ビデオの作成》をクリック⇒保存場所を確認しファイル名を入力し保存する⇒《MPEG-4 ビデオ》として保存される（PowerPoint のないパソコンでも見ることができ、ビデオとして Web にもアップすることもできる）



※テキストでは設定時間を講座の時間上短く設定してあるので、実際に時間の設定をする場合はもう少し長い方が落ち着いて観賞できます

ホームページのご紹介

早稲田公民館で楽しんでま〜す （講座日程を掲載しています）
<http://ww41.tiki.ne.jp/~nagao/> 公民館主催のパソコン講座『暮らしのパソコンいろは』をクリック。 Happy Time のリンクもあります。
 Happy Time -暮らしのパソコンいろは- （テキストを掲載しています）
<http://happytime88.web.fc2.com/>
 Facebook 『早稲田公民館暮らしのパソコンいろは』 もご覧ください。